

NTT ドコモ 「NISAに関する意識調査」

**新NISA開始から2年、認知率は高水準に達するも、
NISA未利用者の約8割の人が「身边に相談できる場所がない」と回答**

利用意向はあるも動き出せない人にとって

“相談相手”的存在がNISA口座開設の後押しに

株式会社NTT ドコモ（以下、ドコモ）は、新NISAについての現在の利用実態や相談ニーズを探るため、マネックス証券株式会社（以下、マネックス証券）と共同で全国の20～69歳の男女1,000人を対象に「NISAに関する意識調査」を実施いたしました。

【調査結果サマリ】

① NISAの認知率は約8割に達するも、理解度に大きな差

実際にNISAを始めている人は約4割（44.9%）にとどまる結果に。

② NISA未利用者層の約4割がNISAを利用したいと回答

しかし利用意向のある人のうち半数以上（52.5%）が「1年以上前から利用したいと思っている」のにもかかわらず、実際には口座開設ができていないことも判明

③ 相談できる環境がNISAデビュー後押しのきっかけに

お金の話を気兼ねなくできる人ほどNISA利用率が高く、NISA利用者の約5割（45.7%）が第三者に相談していると回答。身边に相談できる相手がいる人ほどNISAを始めやすい可能性。

④ 身近な相談場所の不足が明らかに

NISA未利用者の約8割（82.6%）が「身边にNISAの相談ができる場所がない」と回答
気軽に相談できる場所が必要と感じる人も約5割（52.3%）にのぼる。

調査期間：（2025年8月5日～8日）

調査対象：全国の20～69歳男女1,000人

調査機関：アクセント・チャーチ株式会社

【調査概要】

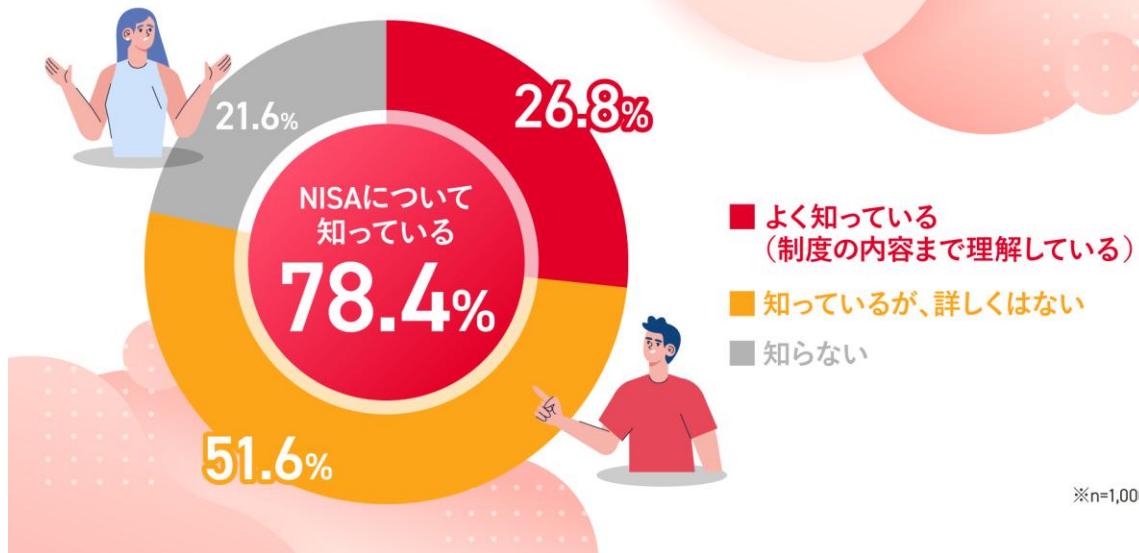
① NISAの認知率は約8割に達するも、理解度に大きな差

実際にNISAを始めている人は約4割（44.9%）にとどまる結果に。

全国の20～69歳の男女にNISAについて認知度を調査したところ、制度自体の認知率は約8割（78.4%）に達していることが分かりました。しかし、「内容まで知っている」と回答した人は約3割（26.8%）程度にとどまり、認知と制度理解の間に大きな差があることが判明しました。

実際にNISAを始めている人は約4割（44.9%）となっており、認知率の高さに比べて利用率はまだ低い状況であることもわかります。

Q. あなたは「NISA(少額投資非課税制度)」について、どの程度ご存じですか。



②NISA未利用者層の約4割がNISAを利用したいと回答

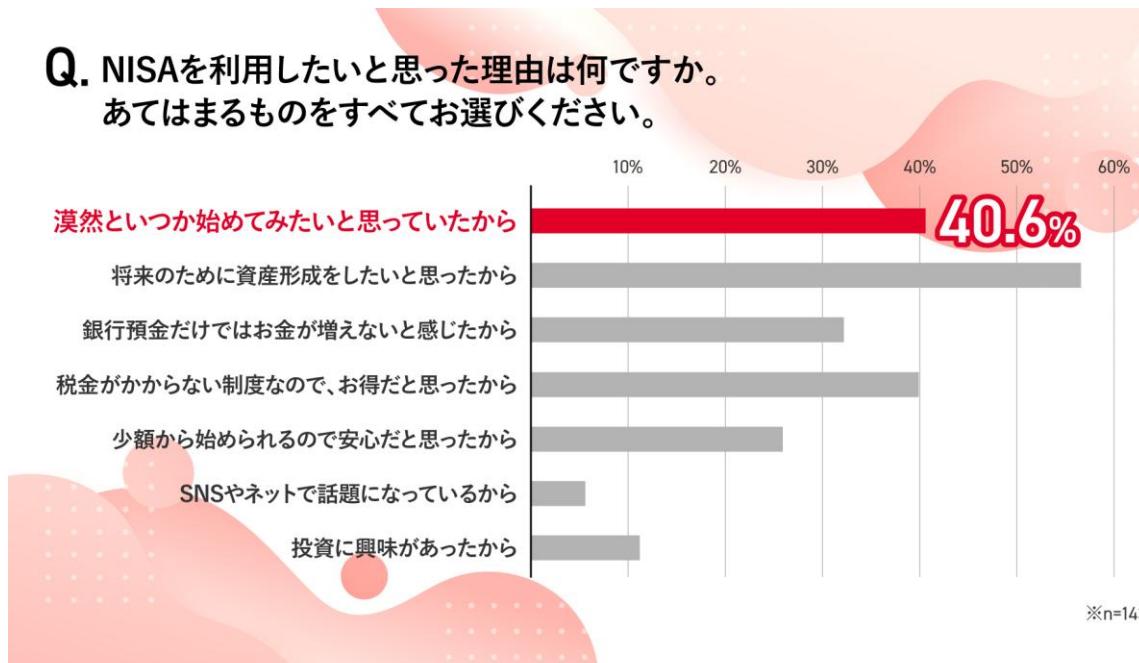
しかし利用意向のある人のうち半数以上（52.5%）が「1年以上前から利用したいと思っている」にもかかわらず、実際には利用できていないことも判明

NISAを利用していないと回答した人の中での利用意向を調査したところ、約4割（35.2%）の人が「利用したい」と回答しました。しかし、利用意向のある人のうち半数以上（52.5%）が「1年以上前から利用したいと思っている」にもかかわらず、実際には口座開設をしていないこともわかりました。

NISA未利用者の中でも、NISAを利用してみたいと思っている層へ、その理由を聞いたところ、「漠然といつか利用したいと考えていた」という回答が約4割（40.6%）という高い割合を占めており、利用意向のある人の多くがこれといったきっかけを見出せていない可能性があります。

Q. NISAを利用したいと思った理由は何ですか。

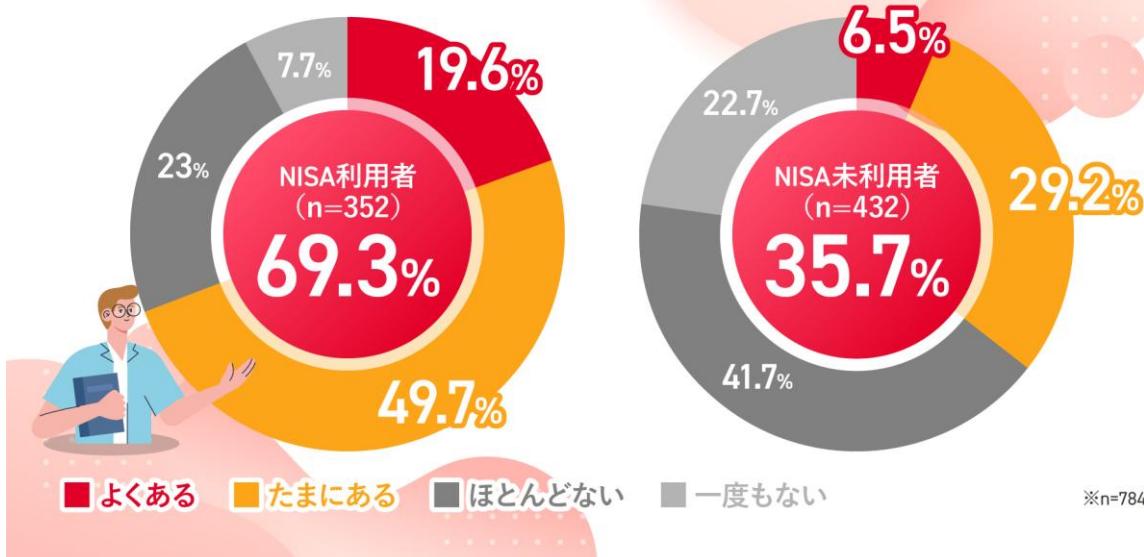
あてはまるものをお選びください。



③相談できる環境がNISAデビュー後押しのきっかけに
お金の話を気兼ねなく相談できる人ほどNISA利用率が高く、NISA利用者の約5割（45.7%）が第三者に相談していると回答。身近に相談できる相手がいる人ほどNISAを始めやすい可能性。

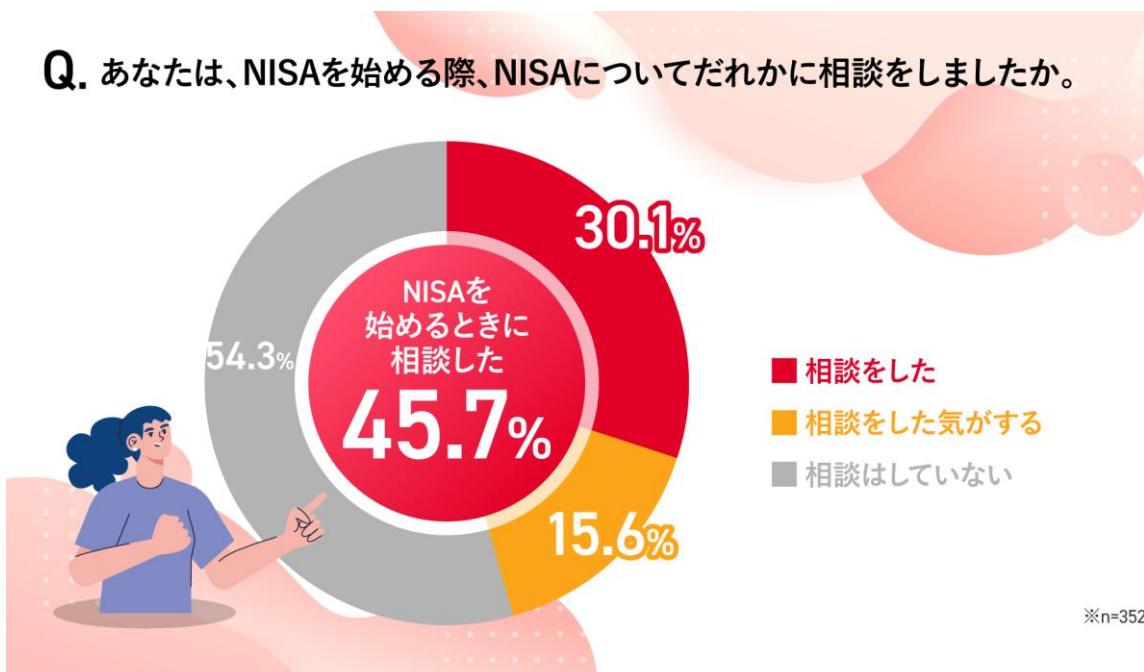
「これまでにお金の話（投資・貯蓄など）を誰かとしたことがありますか」という設問では、お金の話をしたことがあると回答した人ほど、NISAの利用率が高いという結果が明らかになりました。

Q. あなたはこれまでに「お金の話（投資・貯蓄など）」を誰かとしたことがありますか。



また、NISA利用者に「NISAを始める際、NISAについて誰かに相談をしましたか。」という設問に対してNISA利用者の約5割（45.7%）が「第三者に相談をした」と回答しており、相談できる環境の重要性が明らかになりました。この結果は、お金の話を相談できる人が身近にいることが、NISAを始めるきっかけになり得ることを示していると考えられます。

Q. あなたは、NISAを始める際、NISAについてだれかに相談をしましたか。

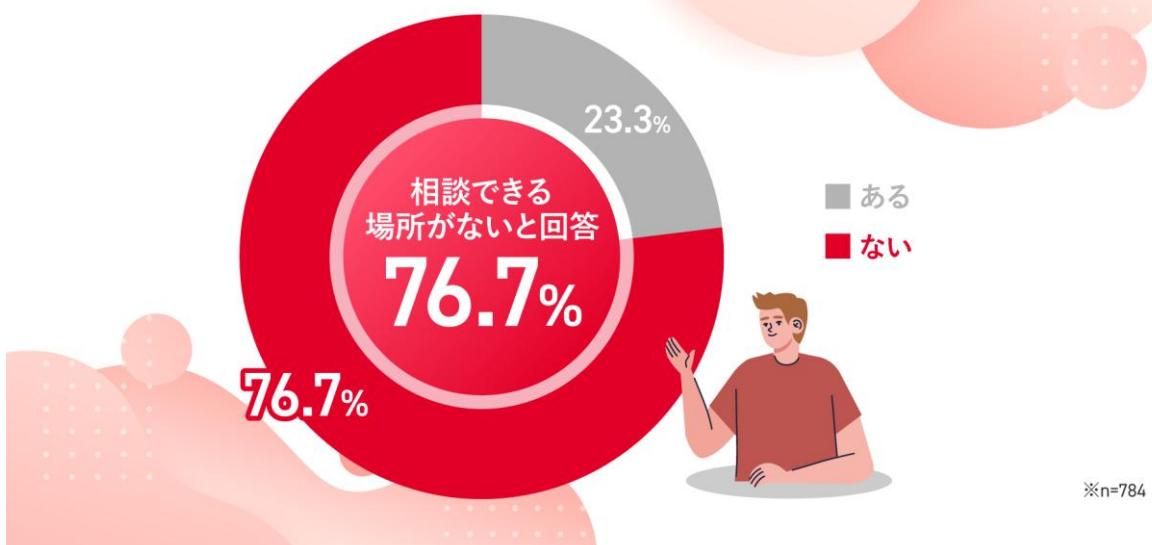


④ 身近な相談場所の不足が明らかに

NISA未利用者の約8割（82.6%）が「身边にNISAの相談ができる場所がない」と回答
気軽に相談できる場所が必要と感じる人も約5割（52.3%）にのぼる。

「身边にNISAの相談ができる場所があるか」を聞いたところ、全体の76.7%、NISA未利用者に限定すると82.6%が「ない」と回答しました。さらに、「気軽に相談できる場所が必要だ」と感じている人も約5割（52.3%）にのぼり、多くの人が相談環境の不足を感じていることが浮き彫りになりました。

Q. NISAについて、身边に相談できる場所があると思いますか。



ドコモとマネックス証券は、今回の調査結果を踏まえ、お客さまの資産形成をサポートするため、全国の対象となるドコモショップでの「NISA・資産運用の申込みサポート」の対応を開始します。マネックス証券がドコモショップを運営する代理店と金融サービス仲介業契約を締結することにより、ドコモショップでNISA口座や証券総合口座開設についての相談やサポートを行えるようになりました。まずは全国の先行35店舗から開始し、その後、早期に対象店舗を100店舗規模に拡大する予定です。より多くの方が資産形成の第一歩を踏み出せる環境づくりに引き続き取り組んでまいります。